



第三紀中新世の後半に潟湖のような環境で堆積した地層



平安時代の信夫郡の菩提寺と考えられる寺跡



桧材寄木造り、江戸時代の
三面大黒天坐像。全国でも類例の
ない様式の彫像。



市指定有形文化財
飯坂八幡神社社殿
(本殿・拝殿・幣殿)



江戸時代建築、飯坂における早い
時期からの鎮守



推定樹齢350年、県北地方最大の
ケヤキ



下白山の寺跡より移設した8基の
石碑。この内一つは市内最古の建
長5年の板碑



市指定有形文化財
旧堀切家米蔵(通称十間
蔵)(附)棟札、百姓溜



江戸時代から続いている豪農・豪
商の旧家の、県内で現存する最大
で最も古の米蔵

飯坂地区

MAP K



飯坂(茂庭)地区

MAP L



本館は江戸末期建築で、明治29
年頃に新館を増築 ※見学のみの
来館不可



共年推定樹齢500～550
年に亘る、白鳥神社の
よりどころと
された古木

3 陽林寺
県指定重要文化財

陽林寺文書(附)陽林寺開祖
盛南舜徳大和尚行状1巻
桜田宗敏・牧野常仲・伊達種宗の
3通の中世文書

市指定史跡および名勝

陽林寺

墓碑などの史跡に富んでいる
達植宗開基の寺

5 医王寺

県指定重要文化財

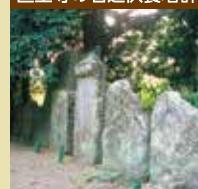
鍍金装笈



鍍金銅板に華麗な打出し模様の笈、室町末期の作で弁慶が奉納したという寺伝もある笈

県指定重要文化財

医王寺の石造供養塔群



薬師堂後方にある信夫庄司佐藤一族の墓と称される供養石塔群

市指定有形文化財

木地鞍(附)極書、添状



佐藤延信の追善のため、義経が崖崎寺に奉納したと伝えられる鞍

市指定天然記念物

医王寺のシラカシ



推定樹齢350年、寛永年間の植樹
医王寺再興の折の植樹

信夫地区

MAP M



1 陽泉寺

国指定史跡

下鳥渡供養石塔



阿弥陀三尊來迎仏を半浮彫にした正嘉二年銘の供養塔

国指定重要文化財

木造釈迦如来坐像



市指定有形文化財

木造藥師如来坐像



桧材寄木造り、背部内面に延文2年の銘を持つ坐像

2 観音寺

市指定有形文化財

上鳥渡の觀音寺「輪藏」



明治14年に建築された市内随一の転輪藏

4 国登録有形文化財

矢吹家住宅主屋、ほか10件



広大な敷地に主屋を中心に多数の建造物群が残り、豪壮な屋敷構えを構成
※個人宅、内部非公開

5 城山觀音堂
市指定有形文化財

木造聖觀音菩薩立像



尊で室町時代の造像
カツラ材寄木造り、城山觀音の本

6 成川藥師堂
市指定有形文化財

木造阿弥陀如来坐像



江戸時代作の小像
桧材寄木造り、鎌倉様式を伝える

7 市指定有形文化財

城裏口の石造供養塔



鎌倉時代の優品で逆修供養塔としては市内最古(文永8年)の板碑